

令和5年2月10日：令和4年度 第4回 技術管理委員会 議題

審議事項

○基準型技術「人孔更生工法（自立型）」の認定評価

基準型技術の種類	人孔更生工法（自立型）	
工法の名称	RMI工法	
申請者	日本レジン製品協会	
申請日	令和元年7月1日	
審査所管部署	土木技術専門部会（建設部設計調整課）	
審査目的	人孔更生工法の採用を拡大するため、試行認定を受けた本工法について試行工事及び追跡調査を実施し、技術管理委員会が承認した技術評価基準（以下「技術評価基準」という。）を満足しているかを確認した。	
申請内容 （適用範囲）	構造形式：自立型 人孔深：5.0m以下 適用内径：都型人孔・組立人孔 円形 120 cm、150 cm	
審査内容及び結果	【①試行工事】 ・試行工事を3件実施し、出来形や安全性、特記仕様書及び本工法が定める品質管理項目などを確認	【①の結果】 ・いずれも要求性能を満たしていることを確認
	【②追跡調査】 ・施工の3か月、6か月後に目視による追跡調査を実施し、所定の品質の異常の有無を確認	【②の結果】 ・いずれも異常がないことを確認
備考	・書類審査を経た試行認定は、令和元年度第3回技術管理委員会（令和元年11月28日）において承認された。	

令和5年2月10日：令和4年度 第4回 技術管理委員会 議題

審議事項

○基準型技術「人孔更生工法（複合型）」の認定評価

基準型技術の種類	人孔更生工法（複合型）	
工法の名称	EMR工法	
申請者	EMR工法協会	
申請日	令和2年12月25日	
審査所管部署	土木技術専門部会（建設部設計調整課）	
審査目的	人孔更生工法の採用を拡大するため、試行認定を受けた本工法について試行工事及び追跡調査を実施し、技術管理委員会が承認した技術評価基準（以下「技術評価基準」という。）を満足しているかを確認した。	
申請内容 （適用範囲）	構造形式：複合型 施工方式：塗布型ライニング方式 人孔深：円形5.0m以下 適用内径：都型人孔・組立人孔 円形90cm、120cm、150cm	
審査内容及び結果	【①試行工事】 ・試行工事を3件実施し、出来形や安全性、特記仕様書及び本工法が定める品質管理項目などを確認	【①の結果】 ・いずれも要求性能を満たしていることを確認
	【②追跡調査】 ・施工の3か月、6か月後に目視による追跡調査を実施し、所定の品質の異常の有無を確認	【②の結果】 ・いずれも異常がないことを確認
備考	・書類審査を経た試行認定は、令和2年度第3回技術管理委員会（令和3年2月18日）において承認された。	

令和5年2月10日：令和4年度 第4回 技術管理委員会 議題

審議事項

○基準型技術「人孔更生工法（複合型）」の認定評価

基準型技術の種類	人孔更生工法（複合型）	
工法の名称	MLR工法	
申請者	MLR協会	
申請日	令和2年3月27日	
審査所管部署	土木技術専門部会（建設部設計調整課）	
審査目的	人孔更生工法の採用を拡大するため、試行認定を受けた本工法について試行工事及び追跡調査を実施し、技術管理委員会が承認した技術評価基準（以下「技術評価基準」という。）を満足しているかを確認した。	
申請内容 （適用範囲）	構造形式：複合型 施工方式：シートライニング方式 人孔深：円形5.0m以下 適用内径：都型人孔・組立人孔 円形90cm、120cm、150cm	
審査内容及び結果	【①試行工事】 ・試行工事を3件実施し、出来形や安全性、特記仕様書及び本工法が定める品質管理項目などを確認	【①の結果】 ・いずれも要求性能を満たしていることを確認
	【②追跡調査】 ・施工の3か月、6か月後に目視による追跡調査を実施し、所定の品質の異常の有無を確認	【②の結果】 ・いずれも異常がないことを確認
備考	・書類審査を経た試行認定は、令和2年度第3回技術管理委員会（令和3年2月18日）において承認された。	